

ゆづりば 4月号

特別養護老人ホーム やなせ苑

やなせ苑デイサービスセンター
やなせ苑在宅介護支援センター
砺波市庄東デイサービスセンター

社会福祉法人

砺波福祉会

インスタ

HP



<http://yanaze.org/>
☎ 0763-32-3050



信頼と安心の“やなせ苑”
Trust and Peace of mind yanazeen

新年度を迎えるにあたって



理事長 齊藤 和芳

皆さまには、日頃より当法人の運営にご理解とご協力を賜り、感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染が少し落ち着いたところに、元日に能登半島を中心に大きな地震に見舞われました。県内でも近年に類のない震度5強（砺波市震度4）の地域もあり、隣接地域で様々な被害をもたらしました。当施設でも、エレベーターの停止やLPガスなどで異常停止が起きましたが、幸いにも人的被害などはありませんでした。しかし、改めて危機管理の重要性を認識させられたところであります。

さて本年4月からは、第9期介護保険事業計画がスタートしました。介護保険制度が始まった2000年4月から数えて、25年目に入ります。

65歳以上の高齢者にとっては、毎月の介護保険料が気になるところでありますが、砺波地方介護保険組合では第9期の保険料基準月額が据え置かれたようであります。

一方、私たち介護保険事業者にとっては、急速な高齢化が進む中で介護職員の不足が深刻な問題になっております。この人材不足については、今日では様々な職種でも起こっておりますが、労働者の定年延長や外国人の人材活用などが図られております。介護現場でも、ICT（情報・通信・技術）活用や介護ロボットの導入などのテクノロジーが推奨され、介護の軽減に取り組んでおります。

ただし、ここで気をつけなければならないのは、介護の仕事は人対人の職場であります。私たちは、利用者さまがいつも笑顔で日常生活が送れる環境づくりに努めなければなりません。

さらに、介護の現場で働きたい人を見いだすには、職員の処遇改善や職場環境を変えることも大切です。将来の介護サービスを支える若い世代には、介護の魅力や介護の専門性を的確に伝えていかなければなりません。

今後も当福祉会では、良質なサービスを提供するため、良好な職員間のコミュニケーションと利用者さまの笑顔を大切に、地域の皆さまに信頼される法人を目指してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

庄東デイ



100歳 おめでとうございます！



3月初め、100歳になられた開田利^{かいだりはち}八さまをお祝いしました。

今でも自宅横の畑でたくさんの野菜を栽培されるなど、とってもお元気な開田さま。スピーチもしっかりとお話して頂きました。



砺波市には 100 歳以上が 35 人、そのうち男性は 3 人 ながです。大勢の方にお祝い してもらい、嬉しく思います。 ありがとうございます。



いつまでもお元気でその笑顔を 見せて下さいね！

D棟 節分会



D棟ホールにて節分行事を行いました。
赤鬼のくす玉をボールや棒を使 って割り、中から出てくるお菓子を 食べてもらう等楽しく過ごし ました！！



えいや～！！



もう少しで割れる。
あと一息！！



ショートステイ ひな祭り



ひし餅に似せた 3 色ゼリーを作り、利用者の皆さまとひな祭りの思い出を話したり、歌を唄ったりしました。3 色ゼリーは「甘くておいしい」と喜んでいただけました。



やなせデイサービス 節分



2月といえば節分です。職員と一緒に鬼退治ゲームを行いました。鬼の絵のペットボトルを倒すと点数が書いてあり、合計点数をチーム対抗で競い合いました。

「初恋の人の名前を叫ぶ」や「職員が一発芸をする」など特別加点や減点なども混ざっており、楽しい節分になりました。

さあ、よく狙ってえ！

目指せ高得点！

正面から見た
ペットボトル



砺波赤十字奉仕団より古代餅の寄贈



毎年ひな祭りの時期に、利用者の皆さまに古代餅を寄贈していただいております。

今年もありがとうございました！



送迎車両 カーラッピングしました！



11月～2月にかけて、送迎車両3台 カーラッピングを施工しました。
やなせ苑のマスコットの「こころちゃん」がラッピングされており、愛らしい車両となっております。

これまで同様、安全運転で利用者さまの送迎に努めます！

